

製品別：設計・施工・使用上に関するご注意

特殊機能ガラス製品

個別

ウイルスクリーン α

●設計・施工上のご注意

1. ウイルスクリーン α は製造後の加工ができませんので、寸法や形状は正確にご発注ください。
2. 抗菌・抗ウイルス膜は、両面にコーティングすることはできません。開口部へご採用の場合はコーティング面を室内側にご使用ください。
3. 抗菌・抗ウイルス膜は、長時間水に触れている場合に、抗菌・抗ウイルス性能が低下する場合があります。施工前、施工中は雨水等がかからないように十分にご注意ください。
4. 高温・多湿、または水回りでのご使用はお避けください。
5. ガラス施工時に一般的に使用されるシリコーン系シーリング材は、難分解成分が滲みだすことにより、抗菌・抗ウイルス性能に影響を与える可能性があります。施工時にはシリル化アクリレートなどの低汚染タイプのシーリング材(例：セメダイン株式会社製「EXCEL II」)をご使用ください。
6. 施工時、コーティング面にプライマー、シリコーン等のシーリング材などを付けないよう手袋、治工具、作業方法にご留意ください。
7. ウイルスクリーン α は複層ガラスや合わせガラスの仕様が可能です。ご採用になる仕様の注意事項もご参照ください。

●使用・メンテナンス上のご注意

1. ウイルスクリーン α を清掃する場合は、乾いたきれいな布で乾拭きをしてください。汚れが落ちない場合は、きれいな水またはアルコールを含んだ布で拭き上げた後に乾拭きをしてください。
2. カッターナイフ等でコーティング面を擦るとキズが付きますので、ご注意ください。また、スキージーのご使用もお避けください。
3. 砥粉を含んだ洗剤や酸、アルカリ度の強い洗剤のご使用はコーティング膜を傷める原因となりますので、お避けください。

高透過ガラス製品

個別

オプティホワイト

●設計・施工上のご注意

1. ご採用にあたっては、耐風圧強度、熱割れなどをご検討のうえ、ガラス品種・呼び厚さ・面積を決定してください。特に、熱割れの発生しやすい条件での使用に関しては、十分に検討する必要があります。
2. スパンドレルボードなどがホワイト系の場合、フロート板ガラスの色調が異なって見える場合があります。このような部位へご採用になられる際には、事前にご相談ください。

●使用・メンテナンス上のご注意 (P.13 「ガラスのメンテナンスについて」をご確認ください)